

ママに寄り添い、マチを元気にする!

ママGoGo

ママ元気!の「マ」と、マチ元気!の「マ」で『ママGoGo』。
この団体名に秘められたメッセージと、
子育てに悩むママから転勤で大変なママまで、ママみんなが
自分らしく元気に子育てするためのサポート活動取材した。

ママたちが元気になれば
マチはもっと元気になる

『ママGoGo』は、子育て中のママや妊娠中のママが、自分に戻る時間を持ち、自分らしく元気になる時間を、2013年4月に発足された。保育付きのレッスンやイベントを主催・運営しているボランティア団体だ。妊娠中や子育て中のママの大変さを理解する講師と保育スタッフ、総勢41名がママを笑顔にする活動に取り組んでいる。JR「吹田駅」にほど近い『錦通り商店街』の常設会場でスタートして以来、3年半で講座開講数は491回を数え、参加者は4601名にのぼる。今年1月からは、ベビーカーを押して遠方から参加したママたちの「もっと近くで」という声に応え、吹田市立の公民館やコミュニティセンターが主催する講座として、ママたちが待つている街に出かける「出張型講座」に生まれ変わった。

子育てを支援する団体はたくさんあるが、『ママGoGo』のように子どもよりもまず、ママ・ファーストな取



▲「地域の方々のあたたかなサポートがあって、ママに講座を届けられることができた」と話す、『ママGoGo』代表の村上佐和子さん

ママたちに必要な講座を
必要とされるカタチで

産後の悩みを改善して心身共にリフレッシュする「助産師さんと産後ママヨガwithベビー」や「助産師さんの専門性を活かしたベビーマッサージ＆相談会(3月6日開催)など、講座の内容はママたちの「今」に必要なものばかり。また、参加の際にはママたちの荷物を増やさないように、手ぶらで来ることができるよう心がけているとのこと。1月27日に「吹田市立吹二地区公民館」で開催された「抱っこでGO子育て中の身体に優しいゆるマクロビ(大豆編)」も、子育て中のママが参加しやすい、講師の先生が料理するのを見ながら学ぶ講座で、子どもを抱っこした小さくさんのママたちが興味津々に受講していた。公的施設の主催講座として認められたことにより、受講料無料、見守り保育料も無料、材料が必要な講座のみ材料費(実費)で参加できる。0歳児は同席可能、1歳以上の子どもの見守り保育つきというのが『ママGoGo』の講座の特長。スタッフの中には保育士・幼稚園教諭、看護師などの有資格者も在籍しているので安心だ。

り組みを行っているところは珍しい。「育った環境の違いや子育ての方針により頑張り方はそれぞれ。ただ、私が何とかしなければ」と一人で抱え込んでしまう頑張り屋さんのママほど、自信をなくしちゃうんです。話すのは代表の村上佐和子さん。「だからまず、ママから元気にしてもらおう。そうすれば自然に小さな子どもも元気になるから、お母さんや子どもたちの笑顔がもっと増えることで、吹田の街はもっともっと明るく元気になる」。これからの笑顔の連鎖を繋げていきたいと話してくれた。

子育てと転勤が重なった
ママも安心のサポート

『ママGoGo』では、子育てに大きな影響を及ぼす転勤時のサポートにも力を入れている。この活動は「吹田市立千里山コミュニティセンター」を拠点に今年から本格稼働したもの。『ママGoGo』の役員を勤める松野沙耶子さんは、夫の転勤による子育て中の引越を何度も経験し、現在は吹田市に定住している。「元転勤族として定住した今こそ、これから吹田に来る転勤族の方の役に立てることがあるので」という想いでサポート体制を立ち上げた。転勤が決まった人と、その土地に住んだことのある人をつなぎ、インターネットでは収集できない「生の声」を届けている。さらに、引越をスムーズに済ませるコツや、転勤に伴うメンタルケアなど、転勤族にとっては見逃せない講座も『ママGoGo』で今後続々と開催が予定されている。ちなみに、「吹田市立千里山コミュニティセンター」の神徳理事長もまた元転勤族。全面的にバックアップしてくれる心強い存在だ。

「心のコップ」の水が
あふれ出してしまいう前に

「肩の力を抜いて子育てを楽しんで!」と言われても、どうしていいかわからないママもいる。「自分がちゃんとしなければ」、「人に迷惑をかけちゃいけない」と一人で抱え込んで、心のコップが満タンになっているママたちを、ゆるく、あたたかく包み込む大きな手のひらのようなもの、それが『ママGoGo』だ。「公民館やコミュニティセンターでの産後ママ向け講座や、保育つき主催講座は、地域の方々の企画会議で決定されるもの。講座には、皆さんのママと子どもが大事!という温かいメッセージが込められているのです。皆さんの温かな想いに支えられながら、地域の公共施設とママたちが繋がっていくキッカケを創ることができたら嬉しいですね」。

ママへ。マチへ。代表の村上佐和子さんの想いは、尽きることがない。



▲マクロビ講座は材料費500円

今回の講師「マクロビカフェ 菜づな」の木本秀子さん。栄養のことや調理のコツなど、どれも日常に役立つ話ばかりでママたちは興味津々

▼今回の講座で見守りボランティアとして参加されたお二人
左：傾聴ボランティア「ほほえみ」子育て支援部リーダーの黒田さん
右：『ママGoGo』ボランティアスタッフ(公民館担当)の三原さん



私も子どもを連れて
参加しました!



▲「転勤族だったからこそ感じます。吹田市は住みやすく、子育て支援もしっかりしている本当によいところだ」と語る『ママGoGo』役員の松野沙耶子さん

取材協力

吹田市社会福祉協議会
ボランティア登録団体

ママGoGo

吹田市の子育て中ママのために、
さまざまな保育付きレッスンを開催中。
講座内容・申込みはHPをチェック!

HP : <http://mama-gogo.net/>
メール : mamagenki_machigenki@yahoo.co.jp